

コア・タイムス

[The Center for Overall Research on Education]

総合教育センターだより

加西市青少年団体連絡協議会主催
新春の集い 2020

アラジン球場横駐車場

令和初日の出

令和2年元旦、すがすがしい初日の出とともに、2020年の幕が開けました。今年の初日の出は、天候こそ問題なかったのですが、六甲山系頂上付近に張り出した雲のために、参加者をじらすかのように太陽が姿を現しました。毎年のように自然と拝みたくなるような神々しさでありました。

ランドマークタワーにてご来光を拝んだ後、今年の漢字が発表されました。市内小学生62名の応募者の中から選ばれた漢字は、「絆(きずな)」でした。考えたのは、北条東小学校5年 井上瑛斗さん。『今年はラグビーワールドカップや台風などの災害があり、いろいろな絆を感じる一年でした。来年も家族や友達、地域の人たちとのつながりを大切に前向きに生きていくことで、明るい未来が来てほしいという思いから、「絆」を選びました。』この願いのように、人々のつながりや温かさがみんなの未来をきっと明るくしてくれるでしょう。今年はオリンピックイヤーでもあります。選手のパフォーマンスに大いに盛り上がり、国民の絆、さらには世界の人々との絆を深めていきましょう。併せて、加西っ子がたくましく健やかに育ってくれることを願っています。おいしい雑煮や門松、焚き火、照明の準備など、企画、運営して下さいました加西市青少年団体連絡協議会の皆様、本当にありがとうございました。



学校・家庭・地域の連携協力推進事業
土曜チャレンジ学習の紹介

本年度は6小学校区、のべ49教室が開催され、総数1950名の児童が参加しています。いくつかの活動を紹介します。

土曜チャレンジ学習って？

子どもたちが充実した土曜日を過ごせるよう、国、県から補助を受けて地域の人々の協力を得ながら、様々な体験活動に親子で取り組む事業です。

九会小校区 親子サイクリング



ふるさと創造会議の支援により、親子で校区内を気持ちよく駆け巡りました。親子の会話も弾みました。

北条小校区 竹細工づくり



北条まちづくり協議会より講師を招き、親子竹製一輪挿しを作りました。竹の表面が丸くて、切るのが難しかったです。

下里小校区善防公民館 フラネタリウム体験



アリーナで特殊な装置を使い、美しい星空の学習をしました。本当の夜空も眺めてみたいと思いました。

泉小校区 フログラミング教室



加西ドローンスクールの皆さんから、ドローンの操作やプログラミングを学びました。みんなで協力すると楽しかったです。

来年度も多数の参加をお待ちしています。

小学6年生が中学校体験入学をしています

各中学校区で小学6年生対象に中学校一日体験入学が行われています。泉中（1月24日）、善防中（1月28日）での体験入学を紹介します。



泉中体験入学
4小学校混合グループで、
英語授業体験！

各校で授業体験や生徒会による交流活動、中学校生活の説明、部活動見学会が行われました。学校生活が大きく変わるため、6年生は不安を抱えることもあるでしょうが、このような行事により不安の軽減につながっています。また、中学2年生も最高学年を間近にし、後輩を引っ張っていくという自覚を持つ良い機会にしています。

春までもう少しです。素晴らしい中学校生活が送れるよう応援しています。



善防中体験入学
小中混合グループで、協力し
合って大縄跳びに挑戦！



第10回 北播磨地区子ども会議 テーマ 「もったいない!食べ物を大切に」

日時 令和元年11月17日（日）
場所 西脇市茜が丘複合施設みらいえ

北播磨の小中学生が年に一度集まり、様々なテーマについて学んでいます。今年は西脇市で開催され、みんなで食品ロスについて考えました。

売れ残りや食べ残し、期限切れ食品など本来食べられるはずの食品が数多く廃棄されています。日本では、2030年度までに家庭からの食品ロスを半減するとの目標が定められました。それを受けて北播磨の小中学生は、自分たちの思いや考えを出し合い、グループごとにまとめました。その日初めて出会ったメンバーとすぐに打ち解け、議論し合えるのは子どもたちの良いところでした。加西市の小中学生は、積極的に発言していました。

令和2年度は加西市での開催です。ドローンを使ったプログラミング体験を予定しています。楽しみにしておいて下さい。

加西市連合PTA 第3回 正副会長・役員会 「るみばあちゃん直伝!本場香川のうどん作り教室」 ～すべては笑顔のため、しあわせのため～

加西市連合PTA正副会長・役員会では、学校PTA役員が中心となって様々な内容で研修会を開催し、見識を深めています。

1月18日（土）第3回目となる正副会長・役員会では泉中学校PTA役員が担当し、「るみばあちゃん直伝!本場香川のうどん作り教室～すべては笑顔のため、しあわせのため～」と題して、うどん作り体験をしました。参加者は60名、講師は「がいな製麺所 水谷代表」です。

工程の中で、講師が受講者に終始伝え続けられたことがあります。それは、「おいしくなあれ、おいしくなあれ。」と心を込めて育てることです。愛情を込めて声をかけ、心で思うからこそ、うどんに作り手の気持ちがこもり、それを食べる人にも伝わります。多忙な生活の中で、ついつい忘れがちになっていることかもしれません。大切な人や家族への食事を作る際、ほんのひとときでもこのような思いを持ちたい、いただく際は、その思いをくみ取れるようになりたいと感じました。そんな心のつながりが、子どもたちにも伝わり、家族の中で「想い」を共有できるようになるのかもしれないね。



たかやん 水谷さん

貴重な体験を準備して下さった泉中PTA役員のみなさん、そして指導いただいた、がいな製麺所の方々、本当にありがとうございました。



うどん
最高に
おいしかった